

令和6年度 小松市における森林環境譲与税の用途について

事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績
	(A)+(B)+(C)	(A) うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	(B) うち基金取崩額（千円）	(C) うち他の財源（千円）		
森林整備	27,839	25,904	1,935	0	森林経営計画が策定されたことのない森林を対象に森林整備を実施。 降雪による倒木などにより重要インフラへ被害を及ぼすことが危惧される周辺森林において立木の事前伐採を実施。 公共施設利用者の安全を確保するため支障木伐採を実施。 森林整備で発生する林地残材が、豪雨時に下流に流され二次被害を引き起こす恐れがあることや、木質バイオマス原料等の木材需要を受け、林地残材搬出費用を補助。	森林整備面積10.6ha 重要インフラ周辺事前伐採0.4ha 枯松伐採N=125本 竹伐採N=1,250本 林地残材運搬1,122ton
経営管理権集積計画作成、境界明確化	9,064	9,064	0	0	森林の現況調査や経営管理権集積計画作成に係る森林所有者への同意取得、境界の明確化を民間事業者に委託。	経営管理権集積計画作成面積6.3ha 境界の明確化実施面積82.1ha
公共施設の木製施設整備	4,256	4,256	0	0	公共施設の老朽化した木製施設の修繕を実施。	修繕施設数4施設 (木材使用量14m3)
林道整備等	1,414	1,414	0	0	林道の利用者の利便性と通行の安全を確保するため倒木処理等を実施。	林道7路線
木材普及活動	924	924	0	0	森林や林業に対する理解を深めてもらうため、市内小中学生を対象に、木育活動者や市内の森林において、森林整備活動や森林レクリエーション活動を実施。	活動参加者数264人